

「飛鳥Ⅱ」 感染症対応計画

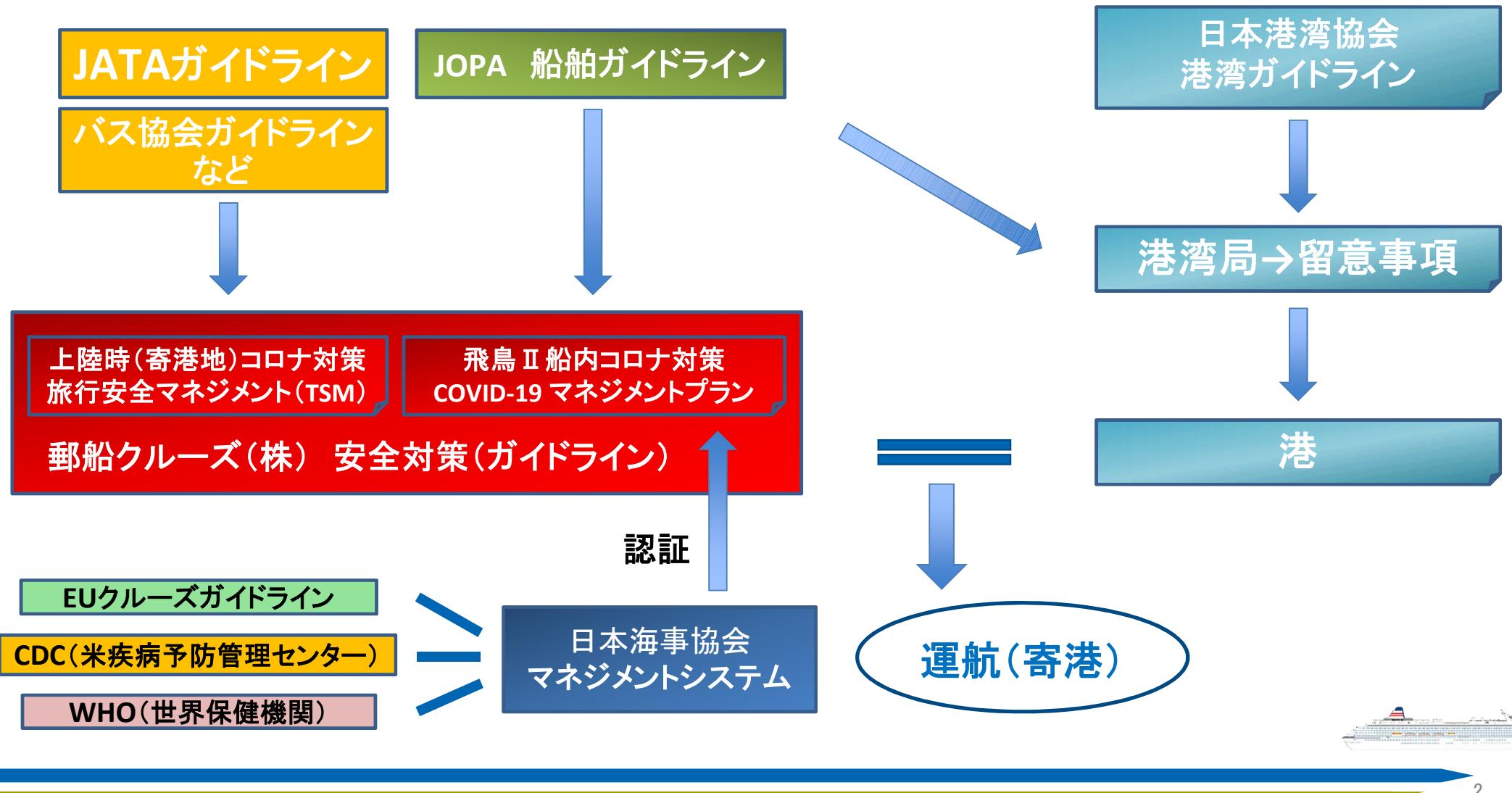
資料3-①



郵船クルーズ 株式会社
2020年12月14日版



外航客船事業の関連ガイドインスキーム



「飛鳥Ⅱ」の体制

- ・郵船クルーズはJOPAを始めとする各業界団体のガイドラインに則った独自の感染症対策を網羅した「飛鳥Ⅱ COVID-19 マネジメントプラン」を策定。
- ・船舶関連の規格を認証する公平な第三者機関である日本海事協会(NK)の審査を受け、認証を取得。(令和2年9月)



- ・「飛鳥Ⅱ」は日本籍船であり、海上運送法に基づく運航を順守、責任体制を明確化。
- ・乗船客は全員が日本居住者。
乗組員は船長はじめ主要部門の責任者であるシニアオフィサーは全て日本人。
- ・乗下船や寄港地への上陸は港湾管理者、受入自治体、国土交通省、保健所などと連絡・連携をとりながら運営。
- ・ソーシャルディスタンスを確保するため、当面、乗船客数を定員872名半数以下、約400名で運航。今後、状況をみながら乗船者数は増やしていく。



JOPA ガイドラインの策定

外航クルーズ船事業者の新型コロナウイルス感染予防対策

初版 令和2年9月18日



第二版 令和2年10月18日



第三版 改訂検討中

(ガイドライン検討委員会を設置
改訂内容:劇場・レストランの定員要件
有症者発生時の対応についての見直し)



乗船前：PCR検査を実施

感染者の乗船リスクを減らす

PCR検査でリスクが高いと判定された方
検温にて37.5度以上(再測定後)ある方
感染症に関する質問票の回答にひとつでも「はい」がある方
は乗船をお断りします。



当日：乗船受付

船内への感染リスクを抑える

- ・受付を担当するスタッフ、乗組員はマスクやフェイスシールドを着用
- ・受付カウンターに飛沫防止パーテーションを設置し、消毒スプレーによる受付カウンターの拭き取りをこまめに実施



(イメージ)



乗船後：船内の対応

船内のリスク管理

- 船内にサーモグラフィーを20台設置。
常にお客様の体温がモニターが可能。毎食事の開始時
寄港地での上陸/帰船時に体温チェックを実施。
船内各種イベントは、検温・ソーシャルディスタンス
確保やマスク等の防護具着用、手指消毒など安全、
安心を最優先に実施します。
- その為イベント内容の変更、またダンスタイムなどお客様と乗組員との密を避けられない
ものについては開催を中止します。

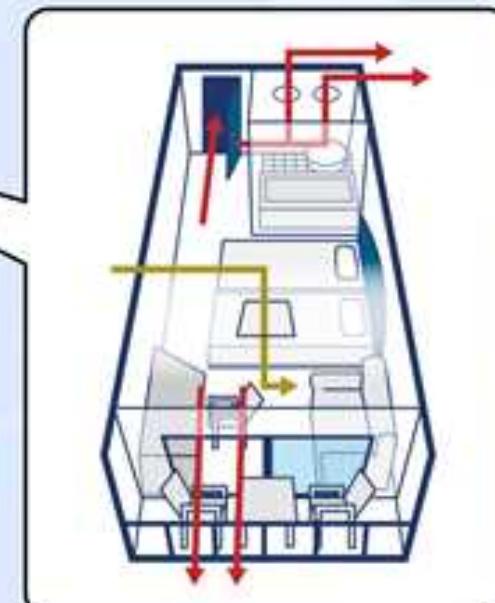


換気システム①

ASUKA CRUISE 感染症予防を目的としたお願い

船 船内の空気は計算上
約10分で
入れ替わっています

船内の換気システムでは、外気を取り込むと同時に
同量の空気を船外に排気しており、循環はしていません。



※二酸化炭素濃度が
1000ppmを超えないよ
うに計測を実施中



換気システム②

Positively Innovative

Anti-Bacterial Filter for MARINE Air Conditioners

船舶室

抗菌・抗ウイルスフィルター

カビ汚れや臭い、ホコリ、特定のウイルスを防いで空気をきれいにしながらお客様ご自身のメンテナンスをお助けてします！！

抗菌・抗ウイルス 防かび

消臭 長期持続

99.995%

Anti-Bacterial

防カビ剤による高度な
ウイルス低減化率を
実現。

カビの繁殖を抑えて常に
清潔。カビ臭さも除去。

Washable

水洗い洗浄が可能。

フィルターを常にクリーンな状態へ。

水洗いぐいぐい
利用できます。(5~6回)

使用例

抗ウイルスの性能評価

ウイルス試験

特定のウイルスによる

初期感染値	6.86
2時間反応後の感染値	2.56
抗ウイルス低減率	4.3

低減化率 99.995%

フィルタ内の防カビ剤による低減化

①評価方法：Nissenken社 ブラック法
試験生地に接種ウイルスを接種25°C・2hr培養。試料からウイルスを洗出し、希釈液を試験細胞に感染させ細胞が白くなった数を測定。

②記載のデータは、保証値ではありません。

用 途

船用空調機工アフィルタ部分への取り付け

[例] USDSリーズ（デュクニット）、
USPSリーズ（バーチカル調整）、USF
リーン（バーチカルシーリング装置）、
その他ダクト内など

抗菌・防カビの性能評価

抗菌・防カビの性能評価

フィルターに付着する特定の菌、特定のカビに対して、高い抗菌・防カビ効果があることが確認できました。

■ 千葉大・真岡医学センターによる検査結果
試験方法：JISZ2911:2010に基づく抵抗性試験

評価方法
1. 板上接種法：各表面は20枚とし、下層はPDA培地、上層にはPDA肉脂に各菌種の懸液104cfu/ml（酵母濃度）を接種した。防カビ処理した不織布DKF60、防カビ未処理のDN60P、他社品M-02を各3枚、3日目で評価した。
2. 各部位（1cm x 1cm）に各菌種の105cfu/ml濃度の酵母懸液1mm液滴下し、PDA肉地上に置き、25°Cで培養し、3.7日目に評価した。

評価結果
防カビ処理した不織布DKF60は、今回実施した試験では、培養したすべての菌種に対しても強い抑制作用を示した。また、方眼紙評価では、他社品M-02よりもやや強かったが、方法によって結果に差は見られるかづ。

※記載のデータは、保証値ではありません。

仕様
(DKF150G-BK) (品番)

用途	寸法(mm)	製品重量(g)	定格風速(m/s)	初期圧損(pa)	最終圧損(pa)	平均効率(%)
天井埋込型 室内専用	幅570×横570 ×厚み3.7	60	2.5	24	50	46
オーダーメイド品	※仕様により異なります。					※重量法による

ダイキンMRエンジニアリング株式会社

大阪本社 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島五丁目5番15号 新大阪セントラルタワー11階
TEL 06-4805-7295 FAX 06-4805-7321

東京支店 TEL 044-210-3050 FAX 044-210-3051

中四国支店 TEL 0898-23-5028 FAX 0898-23-5347

九州支店 TEL 092-481-0112 FAX 092-481-0113

<https://www.daikin.co.jp/group/dmre/>

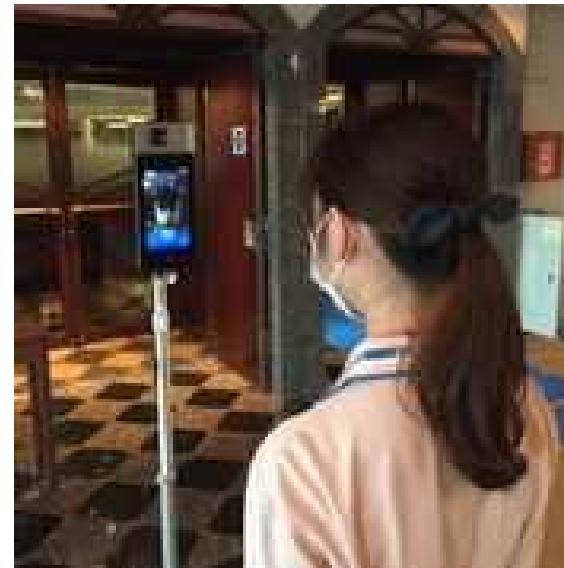
※ 2020年9月のドック（修繕）にて、新規導入



飲食施設(レストラン、カフェ、ラウンジ&バー)

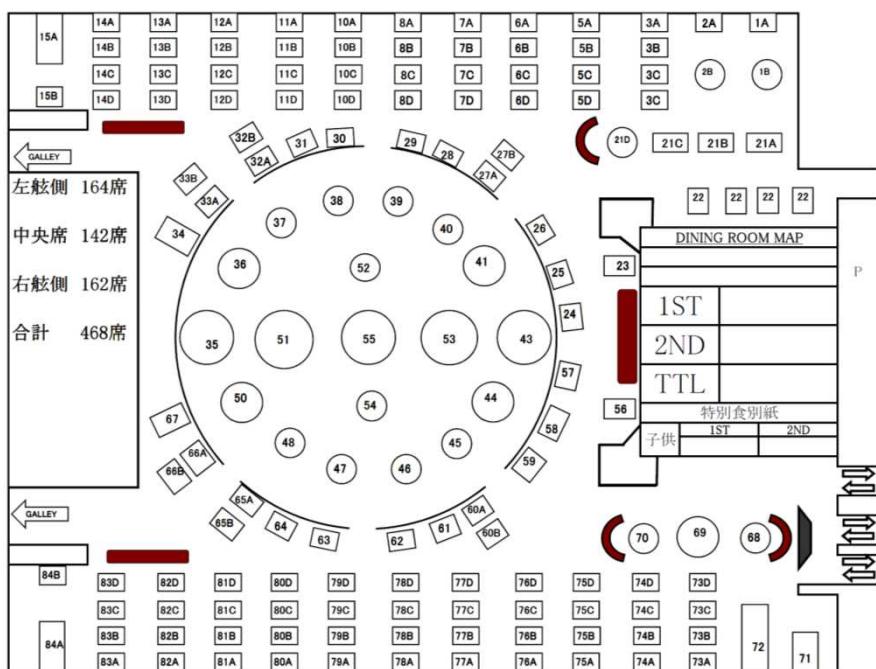
【入店前】

- ・ソーシャルディスタンスを確保して頂くためのサイネージの掲示とご案内
- ・各施設出入り口には非接触型手指消毒スプレーを設置して、お客様による消毒のご案内・徹底
- ・お客様が入店時にサーモグラフィー等による体温確認を実施

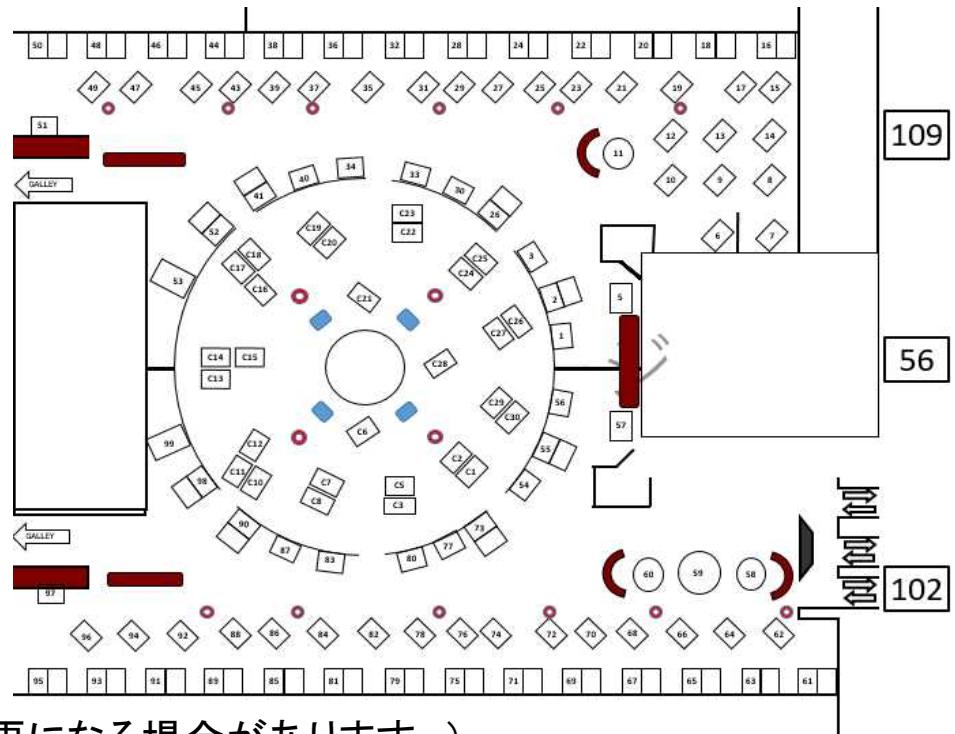


飲食施設(レストラン)

BEFORE: 468席



AFTER: 267席



※メインダイニングの一例(11月時点。今後レイアウトは変更になる場合があります。)



<メインダイニング 着席イメージ>



ギャラクシーラウンジ(劇場) ハリウッドシアター(映画館)

- お客様へはマスク着用の徹底、また出入り口付近には、非接触式手指消毒 スプレーを設置、お客様ご自身での消毒徹底をお願いします。
- 人が滞留しないよう、整理入退場(段階的な会場入りの工夫等)を促します。
- 利用人数の制限を行うため席間の間隔を開け、ステージと客席との間は、十分な距離を取ります
- 着席した場所を記録に残します
- 現在、劇場内自由席での運用を検証中



ギャラクシーラウンジ(劇場) ハリウッドシアター(映画館)

- ・ショー、講演終了後は各席・テーブルを消毒スプレーにて拭き取り消毒を実施
- ・来場者と接触するような演出(ステージから客席に降りてのパフォーマンス等)は行いません



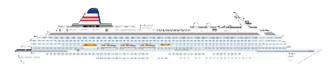
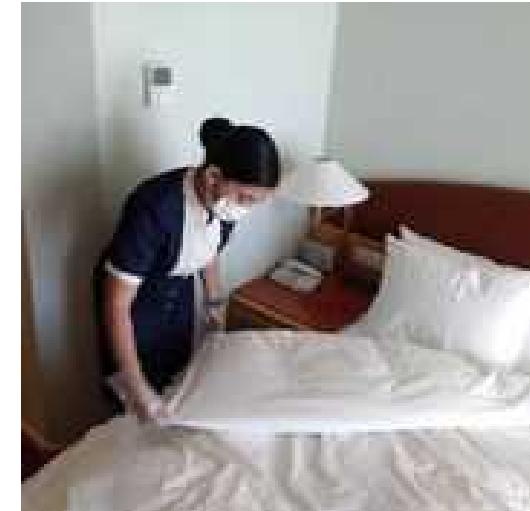
レセプション(フロント)

- ・レセプション前には列整理、ソーシャルディスタンス確保のため、パーテーションを設置。
お客様にはサイネージの掲示と声掛けによる案内を実施。
- ・カウンターに飛沫防止板(またはシート)を設置した上で、
レセプションスタッフはマスクを着用
(また、必要に応じ使い捨て手袋を使用します)。
- ・消毒スプレーによるカウンター等の拭き取り消毒をこまめに実施します。
- ・精算業務について、お客様との接触感染防止のため、非接觸の精算方法を検討。必要な場合にはトレイでの受け渡しを行います。



清掃・消毒

- 客室清掃スタッフはマスク、フェイスシールド、使い捨て手袋を着用して清掃(お客様が不在時に短時間で原則1日1回実施)
- 使用済みのアメニティ類・リネン類・タオル類・ペーパータオルやゴミは専用の袋に入れて封を閉じて回収
- エレベーターホール、内部が密集しないようお客様に注意喚起するサイネージと、利用可能人數目安の案内を付近に掲示(定員、フットプリントを掲示)
- 高頻度接触面(エレベーターボタン等)のこまめな拭き取り消毒、清掃の実施。(尚、エレベーターボタンには抗菌フィルムを貼る)



グランドスパ(展望大浴場)

- ・出入り口に非接触式手指消毒スプレーを設置
- ・高頻度接触面(ロッカー、洗面台、ドアノブ、お手洗いなど)のこまめな拭き取り消毒を実施
- ・サウナを再開
- ・AVEDA(サロン&スパ)の一部業務再開



利用人数の制限に伴い、ロッカーも間引き



<フィットネスセンター>

FITNESS 床→フローリング張替え・機材下滑り止め黒マット

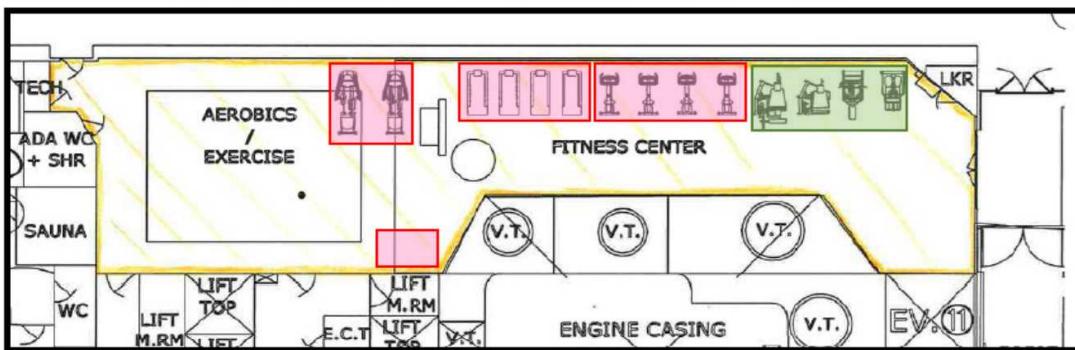


*大きすぎる場合、
2枚に分かれても可。



- 各トレーニング器具間に間仕切りを設置。

- 出入り口は常にオープンにし、換気を行うようにする。

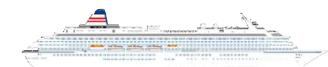
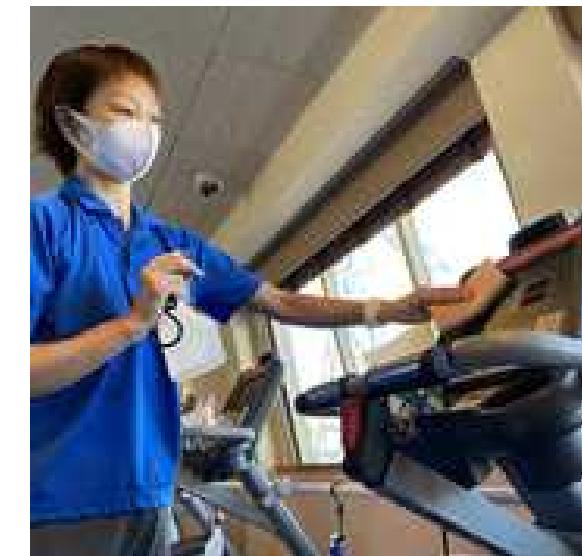


■ 滑り止め黒マット

■ 吊り加工済 黒マット不要



【床材カラー EWM6080】



乗組員

- ・休暇中の乗組員は本船乗船前の渡航歴、接触歴の確認、一定期間の検温を義務付け健康状態を確認のうえ、乗船時に新型コロナウイルス感染症検査(PCR等の遺伝子検査)にて陰性であることを確認し乗船、更に乗船後に再度検査をします。
- ・乗組員は乗船後速やかに、衛生管理者によるCOVID-19に関する基礎知識、船内における注意事項、感染者発生時の船内対応などの教育を行います。
- ・乗組員を①お客様と接しない基本運航要員②お客様接客要員③両方に接する者に分類し、それぞれが最適な衛生状況を保つこととします。



寄港地

- ・寄港地観光ツアーにおいて、専用バスへの乗車は定員を半分程度に制限し(正席45席のバスの場合:20~21名まで)、座席指定といたします。また、十分な距離を確保できるよう配慮。
- ・ツアー中はマスク着用、車内の消毒などバス会社と協力し、感染防止に努めながら観光を実施。また、バス会社や訪問地が、新型コロナウイルス感染症予防策のとられていることを確認します。

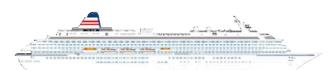


寄港地

- ・ツアーの主要訪問地には、保安要員として当社係員を配置。
- ・保安要員は旅程管理や安全管理に従事。加えて、ソーシャルディスタンスが保たれているかマスク着用が守られているかなどツアー中の感染症対策の管理。
- ・タクシードライバー、バスガイドには当社の安全対策を説明

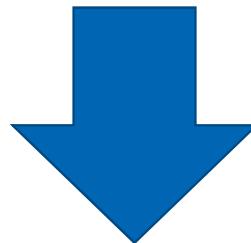


「飛鳥Ⅱ」の船内検査体制



船内で有症者が発生した場合には、その濃厚接触者を含め速やかに
新型コロナウイルス感染症検査を行います。

- PCR検査（スマートアンプ法）
1時間で結果判明
船内の医療チームを強化
船医に加え、看護師、検査技師が乗船



医師が常駐しているメリットを最大限活用
濃厚接触者のデータなど保健所が必要とする情報を速やかに提供可能



有症者(疑わしきもの)が発生した場合の流れ

船医が有症者と認めた場合には、その濃厚接触者を含め、速やかに新型コロナウイルス感染症検査を行います。その時点で全てのお客様は客室待機となります。



感染が確認された(検査で陽性)

クルーズを中止し、下船港に向かいます。全員が客室待機となります。

陽性者 → 最早の寄港地で最終下船し、現地保健所の指示に従っていただきます。

濃厚接触者で陰性 → 下船港で下船、ご自宅で待機となります。

(ご自宅まで公共交通機関は利用いただけない為、当社で帰宅手段または滞在ホテルを斡旋します)

その他のお客様 → ご自宅にお帰りいただきます。(公共交通機関利用可)

感染が確認されなかった(検査で陰性)

クルーズを継続いたします。



寄港地で有症者(疑わしきもの)が発生した場合の流れ

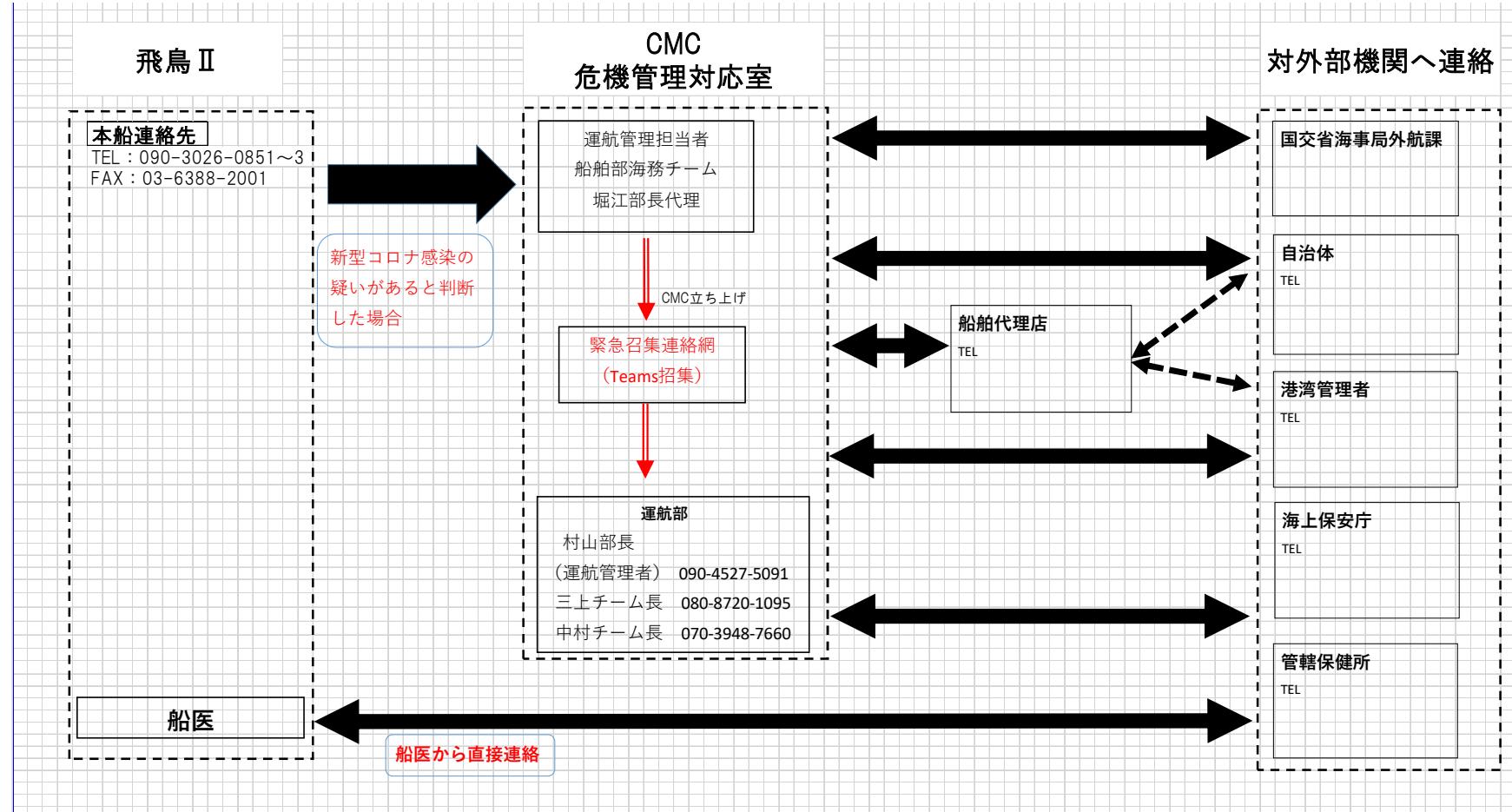
ツアー中に発熱等の体調不良を確認



ガイドまたは当社保安要員はツアー責任者へ連絡の上、当該者はツアーから離団し、保安要員が手配した移動手段で当該者は飛鳥Ⅱに向かい、船内で往診・検査。



新型コロナ感染者発生時の社内体制



歓迎行事・受入態勢

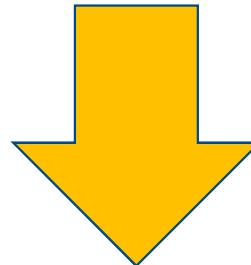
岸壁での歓迎行事

(例: ゆるキャラのお迎えや伝統芸能の披露)



特産品の販売

→GOTO地域共通クーポンの活用



地域経済への寄与



クルーズ船 鹿児島寄港

が、新型コロナウイル

ス対策で大声は控え
た。久々の寄港に「や
つとこの日が来た。観
光客が来れば県内産業
も潤う。コロナ前のよ
うにぎわってほしい」と
期待を寄せた。

（25面参照）

早朝の入港時、鹿児
島海外観光客入り協議
会メンバーをはじめ約
100人が集まり、「祝
飛鳥クルーズ就航30周
年」の横断幕を掲げた。
出港時には奄美島唄など
のライブを披露し、「また来て」と大きく手を振つて見送った。
鹿児島港クルーズ船
おもてなし隊の松山孝
平さん（80）は同市には
「歓迎」などと書かれた手旗を振り、おはん節を踊つた。以前は接待受け入れ団体や地元岸前から「ようこそ」と大きく声を掛けていた。

（税所陸郎撮影）

経済浮揚へ継続を 歌や踊り、官民挙げ歓迎

ファンらが踊りや民謡で乗客を歓迎した。地域経済の浮揚に向け、今後の継続的な寄港に期待を寄せた。

（25面参照）

早朝の入港時、鹿児島海外観光客入り協議会メンバーをはじめ約100人が集まり、「祝飛鳥クルーズ就航30周年」の横断幕を掲げた。出港時には奄美島唄などのライブを披露し、「また来て」と大きく手を振つて見送った。

鹿児島港クルーズ船おもてなし隊の松山孝平さん（80）は同市には「歓迎」などと書かれた手旗を振り、おはん節を踊つた。以前は接待受け入れ団体や地元岸前から「ようこそ」と大きく声を掛けていた。（税所陸郎撮影）

（25面参照）

飛鳥Ⅱがマリンポート寄港

コロナ対策徹底



クルーズ船、県内9カ月ぶり

クルーズ船「飛鳥Ⅱ」が鹿児島市のマリンポートかごしまに寄港しました。

25日前、鹿児島市マリンポートかごしまで、100人が集まり、「祝飛鳥クルーズ就航30周年」の横断幕を掲げました。

出港時には奄美島唄などを披露し、「また来て」と大きく手を振つて見送った。

鹿児島港クルーズ船おもてなし隊の松山孝平さん（80）は同市には「歓迎」などと書かれた手旗を振り、おはん節を踊つた。以前は接待受け入れ団体や地元岸前から「ようこそ」と大きく声を掛けていた。（税所陸郎撮影）

（25面参照）

クルーズ船「飛鳥Ⅱ」が鹿児島市マリンポートかごしまに寄港しました。鹿児島港クルーズ船おもてなし隊の松山孝平さん（80）は同市には「歓迎」などと書かれた手旗を振り、おはん節を踊つた。以前は接待受け入れ団体や地元岸前から「ようこそ」と大きく声を掛けていた。（税所陸郎撮影）

（25面参照）

11カ月ぶり寄港再開

下船客に旗を振り出迎えるおもてなし隊

（税所陸郎撮影）

高知新港に「飛鳥Ⅱ」

県民も歓迎 県産果物や土産物販売

（25面参照）

高知新港（高知市井田）に寄港した。新型コロナウイルスの影響で寄港が中断していた約1カ月ぶりの開港となりました。マスク姿の乗客は高知に乗り立つと笑顔を見向かっています。

（税所陸郎撮影）

高知新港に「飛鳥Ⅱ」

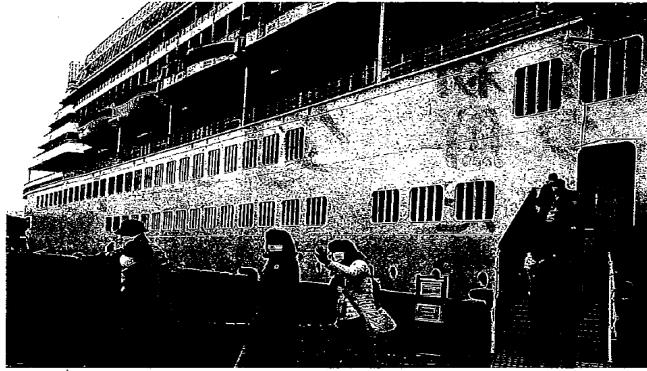
県民も歓迎 県産果物や土産物販売

（25面参照）

高知新港（高知市井田）に寄港した。新型コロナウイルスの影響で寄港が中断していた約1カ月ぶりの開港となりました。マスク姿の乗客は高知に乗り立つと笑顔を見向かっています。

（税所陸郎撮影）

運航再開後の反応



（25面参照）

（25面参照）

（25面参照）

（25面参照）



（25面参照）

（25面参照）

（25面参照）

（25面参照）

（25面参照）